

1st フェーズの特徴

従来のプログラム

- 講義を**決められた時間**に聴講
- **一般的な事例**から学ぶ
- **どういうプラン**をするかという**提供側の論理**になりやすい
- **個人（チーム）対メンター（投資家）**という**構図**：**個人対応のみ**
(当初の殻を破れない)

今回のプログラム

- **好きな時間帯**に講義を聴講
- **自らの事例**もしくは**参加者の現実の事例**を基に考える
 - **悩みを共有**できる研究者間で、**相互に議論**を行い、**ビジネスプランを高め合う活動**. **他の事例から学ぶ機会提供**
- **他の参加者の事例**と基に、**顧客視点で指摘し合い**、**プランを高める**
 - **他の参加者から**、**顧客視点のアドバイス**が得られる
- **個人（チーム）が必要となる人材**をオープンにして、**現在の個人（チーム）を強化する機会**を提供
 - 申し込み時に、**必要となる人材調査**
 - 集団学習以外に、**個別相談窓口開設**